

2014年10月16日

株式会社電通

代表取締役社長執行役員 石井 直

(東証第1部 コード番号：4324)

株式会社電通デジタル・ホールディングス

代表取締役社長 遠谷 信幸

## 最先端の技術力を活用したデジタル事業の開発・提案を行う「株式会社電通ブルー」を設立

### ー 社内外の多彩な人材を集結し、スタートアップ型の開発体制を実現 ー

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：石井 直、以下「電通」）の100%子会社である株式会社電通デジタル・ホールディングス（本社：東京都港区、社長：遠谷 信幸、以下「DDH」）は、最先端の技術力を活用したデジタル事業の開発・提案を行うグループ初のテクノロジー・ブティック子会社として「株式会社電通ブルー」（以下「電通ブルー」）を設立し、年内をめどに営業を開始いたします。

スマートフォンやタブレットの普及、さらにはウェアラブル端末やIoT（Internet of Things）※の登場など、デジタル環境の変化は続いています。顧客企業が求めるマーケティング・コミュニケーションの立案や生活者に向けたサービス提供においても、より高度なソリューション、より迅速なビジネス開発が求められています。

そこで、最新の技術力を持ったスタートアップ企業などとの柔軟な連携体制を築き、迅速な企画立案やビジネス開発を実現するために、電通ブルーを設立することにいたしました。

電通ブルーでは、豊富な実績を持つ社外プロフェッショナルにも参画していただけるような制度を準備し、積極的に人材採用と人的ネットワークの構築を進めることで、スタートアップ型の開発体制による新規事業の創出を目指します。また、テクノロジー・ブティックと呼ぶに相応しい最先端の開発基盤を整え、グループ各社との協業を図りながら顧客ニーズを先取りしたデジタル事業を展開していきます。

新会社は、①ウェブサービスやアプリなどの開発・運営を行うメディア事業、②生活者の暮らしを高度化するデジタルライフツール事業、③国内外でIoTの実用化を担うハードウェア事業、などを手掛けます。なお、営業開始に向けて、既に複数の新しいデジタル事業を開発していますが、それぞれの事業の詳細につきましては、今後電通ブルーが主体となって随時情報を発信してまいります。

新会社の概要・ロゴマーク・社長プロフィールは以下のとおりです。

## ■新会社の概要

会社名 : 株式会社電通ブルー  
所在地 : 東京都港区東新橋1-8-3 (営業開始前に移転予定)  
役員 : 代表取締役社長 吉羽 一高 (電通 デジタル・ビジネス局 より出向)  
取締役 植村 祐嗣 (電通 デジタル・ビジネス局 専任局次長)  
取締役 清水 忠裕 (電通 メディア・コンバージェンス推進室 専任部長)  
監査役 光延 洋太 (DDH)  
設立日 : 平成26年10月15日設立、平成26年内営業開始予定  
資本金 : 1億円 (別途、資本準備金1億円)  
出資比率 : DDH 100%

## ■新会社のロゴマーク



## ■新会社社長のプロフィール

吉羽 一高 (よしば いっこう)

2001年3月の大学卒業後、大手印刷会社等でインターネット関連の新規ビジネスの立ち上げや事業再建などに携わったほか、スタートアップ企業での経営経験も有する。2007年4月に電通入社。電通での業務範囲は幅広く、事業計画立案からクライアントの戦略構築、SEMや動画共有サイトのメディア価値測定など新しい価値尺度の算出やリッチメディア広告の立ち上げ、デジタルとマス媒体を組み合わせた新しいビジネススキームの構築、スマートフォン向けのアプリケーション開発やウェアラブルのサービス開発などを推進。

著書に『Web・マーケティング担当者のためのMobile SEM Handbook』(日本実業出版社)がある。

---

※IoT (Internet of Things) とは、世の中に存在するさまざまなモノにインターネット通信の機能を持たせ、自動認識や自動制御、遠隔計測などを行うこと。

以 上

**【本リリースに関する問い合わせ先】**

株式会社電通 コーポレート・コミュニケーション局 広報部

長澤、溪 TEL : 03-6216-8041

株式会社電通デジタル・ホールディングス 広報担当

藤井 TEL : 03-6252-1701 Email : [info@dentsu-digital.co.jp](mailto:info@dentsu-digital.co.jp)

**【事業に関する問い合わせ先】**

株式会社電通ブルー

事業担当 Email : [info@dentsublue.com](mailto:info@dentsublue.com)